

令和7年1月8日

## 【過去の検体(胎盤等組織検体)の調査研究への使用のお願い】

鳥取大学医学部実験病理学分野では「ヒト胎児および胎盤組織試料を用いた発現解析」という調査研究を行う予定です。この研究は、胎児および胎盤組織試料を用い、組織学的・遺伝学的観点から検体を解析することを主な目的としています。そのため、過去に検体提供にご協力頂きました患者様の検体を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

平成27年9月 ～ 令和10年3月まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに組織提供を頂きました患者さんの組織を再度使用させていただきます。
- 過去の検体を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、鳥取大学医学部実験病理学分野の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

### 【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部実験病理学分野

TEL : 0859-38-6243

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いたします。